

平成 28 年度
視察等の届出・報告書
(届出番号 16～19)

平成 28 年度 視察等の届出・報告書 (16~19)

届出 番号	訪問日	氏名	参加者	訪問先・内容
16	10/26~27	草地秀育	初本勝・小田康文	京都府綾部市 (全国水源の里シンポジウム)




様式第1号

平成 年 月 日

真庭市議会

議長 竹原 茂三 殿

真庭市議会議員

草池 秀育 

調査研究、研修会 要請・陳情活動届

政務活動費を使用して、下記のとおり研究、調査等を行いますので届けます。

記

1 区 分 調査研究 研修会 要請・陳情活動

2 訪 問 先 京都府 綾部市 里所 京都府中丹文化会館

3 内 容 全国水源の里 シンポジウム 参加

4 行 程 ^{10/26~27} ~~別紙のとおり~~ 自家用車1台相乗

5 事務局から訪問先への依頼 必要 ・ 不要

(注) 複数の議員で実施する場合、代表者の届けでよいが、参加議員名簿を添付すること。



全国水源の里シンポジウム 参加者名簿

○日程 平成28年10月26日～27日

○場所 京都府中丹文化会館（京都府綾部市）


真庭市議会

会派名	氏名
緑真会	初本 勝
青雲	小田 康文
森真会	草地 秀育

3名

報 告 書

平成28年10月28日

報告者 議員氏名 森真会 草地秀育 

下記のとおり政務活動費を使用して 視察研修をしましたので、その結果を報告いたします。

1 日 時	自 平成28年10月26日 至 平成28年10月27日
2 場 所	京都府綾部市里町 京都府中丹文化会館
3 用 件	全国水源の里シンポジウム参加
4 参加者	緑真会 初本 勝、 青雲 小田康文、 森真会 草地秀育、
5 交通手段	自家用車1台相乗
6 概 要	26日 午前8時落合総合センター集合、10時半到着 ・シンポジウム参加 13:00~17:20 (内容については添付資料のとおり) ・交流会参加 18:00~20:00 (於; 京綾部ホテル) ・宿泊 ビジネスホテル アールイン綾部 27日 現地視察研修 市内散策コース参加 (内容については添付資料のとおり) 午後1時 綾部特産館 解散 (Fコース) ・午後3時40分落合総合センター到着 解散

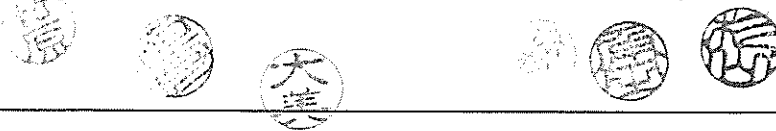


添付資料 省略

(全国水源の里シンポジウム パンフレット)

平成 28 年度 視察等の届出・報告書 (16~19)

届出 番号	訪問日	氏名	参加者	訪問先・内容
17	10/29~30	河部辰夫		埼玉県さいたま市(地域人権問題全国研究 集会 in 埼玉)



様式第1号

平成28年10月28日

真庭市議会

議長 三原 敬三 殿

真庭市議会議員

河部 敏 印

調査研究、研修会、要請・陳情活動届

政務活動費を使用して、下記のとおり研究、調査等を行いますので届けます。

記

1 区 分 調査研究 研修会 要請・陳情活動

2 訪 問 先

地域人権問題合同研究集会の場至
ソニーク三行 場・至

3 内 容

佐井の地域社会にあり及のありゆえ人権
問題の解消に向けの研究会

4 行 程

10/29-30 別紙のとおり

5 事務局から訪問先への依頼

必要

不要

(注) 複数の議員で実施する場合、代表者の届けでよいが、参加議員名簿を添付すること。



第12回全国研究集会参加計画

1 期日・会場

期日 平成28年10月29日(土)~30日(日)

会場 1日目~ソニックシティ(JR大宮駅西口より徒歩3分)

さいたま市大宮区桜木町1-7-5

Tel048-647-4111

2日目~さいたま市近郊(ソニックシティ他)

2 参加者

河部辰夫

3 日程

<29日 行き>

公用車 やくも4号(自由) のぞみ122号(自由) やまびこ51号(自由)

北房振興局 - 備中高梁駅 - 岡山駅 - 東京駅 - 大宮駅

6:50 頃発 7:58 発 8:34 着

※ご自宅まで迎えにあがります 8:58 発 12:23 着

(高見課長さんは北房振興局で)

12:36 発 13:01 着

※徒歩で会場へ

<30日 帰り>

やまびこ138号(自由) のぞみ39号(自由) やくも23号(自由) 公用車

大宮駅 - 東京駅 - 岡山駅 - 備中高梁駅 - 北房振興局

13:23 発 13:48 着

14:10 発 17:27 着

18:04 発

18:38 着 ※ご自宅までお送りします

(高見課長さんは北房振興局まで)

4 宿泊

「パイオランドホテル」(JR大宮駅東口より徒歩3~4分)

・さいたま市大宮区宮町1-35-2

・Tel048-648-0010

・一泊朝食付(9000円)

議長 副議長 局長 GL 係 回覧



様式第2号



報告書

平成28年11月16日

真庭市議会議長

竹原茂三

殿

報告者 真庭市議会議員 氏名

河部辰夫



下記のとおり政務活動費を使用して 調査研究・研修会・要請陳情活動をいたしましたので、その結果を報告いたします。

1	日 時	自 平成28年10月29日 (午前・ 午後) 13時50分 至 平成28年10月30日 (午前 ・午後) 12時50分
2	場 所	埼玉県北本市・大宮ユニオン大会議室
3	用 件	地域人権問題全国研究集会
4	概 要	別紙のとおり～

第12回地域人権問題全国研究会に参加して

全国地域人権運動連合などが主催する第12回地域人権問題全国研究集会にま北房人権問題研究会から4名（河辺・岩藤・山崎・高見）が出席

開催日時：平成28年10月29日（土）～30日（日）

開催場所：さいたま市

○29日

2. 基調報告概要

「同和行政終結課題と地域人権運動」全国地域人権運動総連合事務局長 新井直樹

＝メインタイトル＝

「憲法を暮らしに生かし、住みよい地域社会に－いつまでも住み続けられ平和で人間らしく幸福に暮らせる地域社会実現のために－」

どのように地域社会に人権確立をめざす住民運動を前進確立させるか、その活発な討論を通じて本集会開催の目的を果たすかが課題であると述べた。

アピール

部落問題解決に逆行し同和利権を温存する「部落差別解消法」案を廃案にしましょう！この法案は全6条からなり①永久法であり②「部落差別」の定義がなく③旧対象地区を掘り起し対象住民を洗い出す「差別の実態調査」を規定し④国や自治体に施策を求めるなど、「部落差別の解消」どころか「差別の固定化・永久化」になりかねないものである。

3. 記念講演

「貧困・不平等と社会福祉」立命館大学教授 唐鎌直義

増え続ける貧困高齢者（貧困率が最も高いのは女の高齢単独世帯。次が男の高齢単独世帯。この5年間では男の単独世帯で増加傾向が顕著である。）

消費税引き上げの深刻さを指摘

5%から8%への引き上げで低所得世帯と高齢者世帯の実質税負担率は悪化した。金持ちは預金に回す部分について消費税を納めなくてよい。預金を取り崩して生活している人はより多くの税を納めていることになる。

アベノミクスの恩恵を受けているのは株式を保有する金持ちと大企業だけ。外国製品を購入する富裕層の顕著的消費は国内産業の景気回復に結びつかない。消費税は、金持ち優遇の制度である。

4. 現地報告

「『9条』俳句問題と公民館 表現の自由と行政」東京大学名誉教授 佐藤一子

「梅雨空に『九条守れ』の女性デモ」を公民館だよりの俳句コーナーに掲載する－しないで訴訟が起きており、現在までに6回法廷が開かれている。

公民館利用サークル「三橋俳句会」が公民館だよりに毎月掲載している俳句を2014年の6月号に推薦したところ、公民館から掲載できないと通達され不掲載となったことが発端。

○30日

第2分科会「『部落差別』の現状と課題解決の道」

□部落問題解決の到達点解明

□「部落差別」固定化法案の本質を明らかにする

「部落差別」とは何だったのか

- ① 社会的差別・・・結婚、交際
- ② 政治的差別・・・行政、入会権からの排除、軍隊、警察などでの不公平扱い
- ③ 経済的差別・・・就職などでの排除
- ④ 教育的差別・・・学校での不公平な扱い

問題提起

何故、社会問題としての部落問題は基本的に解決しているにも関わらず「部落差別解消推進法」が提案されたのか明らかにしていく。

報告3 岡山県地域人権運動連絡協議会 中島正智 氏

「岡山市の同和行政の現状と課題」

岡山市には「同和解決の基本方針」が存在する。なぜ廃止出来ないのか、保持しつづける背景とは。

□同和基本方針による事業実施（予算化している）

岡山市は「方針の中に行政施策を掲げてあり、これら（福祉交流プラザなど）すべての施策を廃止するのは難しい。同和解決の施策の中で行っているものをすぐに一般施策に移行できない。」と回答。

□同和基本方針の廃止に向けた取り組みと成果

年1回の対市交渉を実施しており、副市長や教育長など「見直しの必要性がある」として市議会質問でも「見直しする」との答弁している。

□『部落差別』固定化法案が成立してしまえば同和に固執した地方自治体は「国がまだ同和があると言っている」とし、同和行政を甦えらせ同和基本方針などを保持し続けるだろう。差別解消どころか、永久に部落問題が残り、その利権を狙う動きが全国各地で加速する危険性がある。

地方自治体から「私たちの地域には同和地区なんてない、混乱を招くだけだ」と声を上げるためには、岡山市の同和基本方針は即刻廃止させる必要がある。


平成 28 年度 視察等の届出・報告書 (16~19)

届出 番号	訪問日	氏名	参加者	訪問先・内容
18	11/15~17	妹尾智之		東京都練馬区（家庭的保育事業等）・ （株）社会保険研究所（地方から考える「社 会保障フォーラム」セミナー）

様式第1号

平成 28 年 10 月 31 日

真庭市議会
議長 竹原茂三 殿

真庭市議会議員 妹尾智之 

調査研究、研修会、要請・陳情活動届

政務活動費を使用して、下記のとおり研究、調査等を行いますので届けます。

記

- 1 区 分 調査研究 研修会 要請・陳情活動
- 2 訪 問 先
- 練馬区役所
(株) 社会保険研究所
- 3 内 容
- 家庭的保育事業等
地方から考える「社会保障フォーラム」
- 4 行 程 別紙のとおり
- 5 事務局から訪問先への依頼 必要 ・ 不要

(注) 複数の議員で実施する場合、代表者の届けでよいが、参加議員名簿を添付すること。



11/15, 16, 17

公明党真庭市議団 研修日程表

期 日	行 程
11月15日(火)	真庭市 →→→ 岡山空港発 (ANA652便) >>> 羽田空港着 == 練馬区役所 5:30 7:10 8:25 13:30 → 秋葉原ワシントンホテル(宿泊)
11月16日(水)	秋葉原ワシントンホテル → (株)社会保険研究所(セミナー)12:45~17:50 9:15 秋葉原ワシントンホテル(宿泊)
11月17日(木)	秋葉原ワシントンホテル → (株)社会保険研究所(セミナー) 10:00~15:15 羽田空港発 (ANA657便) >>> 岡山空港着 →→→ 真庭市着 19:40 21:00 22:20

【 研修先 】

練馬区役所 東京都練馬区豊玉北6丁目12番1号 電話:03-3993-1111(代表)
 (株)社会保険研究所 東京都千代田区内神田2-4-6 電話:03-3253-057

【 宿 泊 】

秋葉原ワシントンホテル 東京都千代田区佐久間町1-8-3 TEL 03-3355-3311

議長 副議長 局長 GL 係 回覧



様式第2号

報告書

平成 28 年 11 月 21 日

報告者 真庭市議会議員 氏名 妹尾 智之



下記のとおり政務活動費を使用して 調査研究・研修会・要請陳情活動をいたしましたので、その結果を報告いたします。

1	日 時	自 平成 28 年 11 月 15 日 (午前・ <u>午後</u>) 13 時 30 分 至 平成 28 年 11 月 17 日 (午前・ <u>午後</u>) 15 時 15 分
2	場 所	練馬区役所 ----- (株) 社会保険研究所 -----
3	用 件	練馬区役所：家庭的保育事業、子育てナビ・ハンドブック ----- 光ヶ丘ぴよぴよ・一時預かり・ひろば室 ----- (株) 社会保険研究所：第 11 回地方から考える ----- 「社会保障フォーラム」
4	概 要	11月15日(水) 練馬区役所 ----- 家庭的保育事業 ----- 練馬区 教育委員会 こども家庭部 保育課長 三浦康彰 係長 椎名咲子 ----- 質問 1. 保育ママを取り入れた経過。 ----- ・昭和 35 年 10 月に東京都の家庭福祉員制度が発足。 ----- ・昭和 40 年 4 月に東京都から区に事務移管となり、区の制度となる。 -----



報告書（継紙）

<p>・平成20年の児童福祉法改正により、家庭的保育事業が法定化される。</p>
<p>・平成26年度に、平成27年4月の子ども・子育て支援新制度実施に向けて、全家庭福祉員（保育ママ）に家庭的保育者への移行を要請。</p>
<p>2. 現在の練馬区の幼稚園・保育園・こども園の待機児童数は？</p>
<p>・幼稚園・・・園ごとに願書を受け付け、選考。待機児童の概念がない。</p>
<p>・保育園・・・平成28年度4月1日時点 166人。</p>
<p>・認定こども園・・・平成28年4月1日時点 0人。</p>
<p>3. 各園の公立数と私立の割合は？</p>
<p>・公立（区立）・・・60園（44%）</p>
<p>・私立・・・75園（56%）</p>
<p>※公立（区立）60園中20園は委託になっている。</p>
<p>区立の保育士の割合は8割以上が正規職員。</p>
<p>そのために人件費がかかるので委託に出している、今後も委託が増加する見込みである。</p>
<p>4. 今後の家庭的保育事業についての区の考え方。</p>
<p>・待機児童を解消し、多様なニーズに対応していくため、引き続き地域型保育事業の一つとして、家庭的保育事業者数および定員数を維持していく考えである。</p>
<p>また、家庭的保育者に、継続的に事業を実施してもらうために、巡回指導による保育の質の向上の取組や、丁寧な案内・説明による事務面等の支援を引き続き行っていく。</p>
<p>家庭的保育事業は、保育士・教員・看護師などの資格を有することを条件に区が認定した家庭的保育者が、自宅等において生後58日以上、3歳未満の乳幼児3～5人を保育する事業です。平成28年4月1日現在、区の認可を受けた55名が事業を実施しています。</p>
<p>平成28年度 家庭的保育者 55人 児童定員数 170人</p>

報告書（継紙）

子育てナビ・ハンドブック
練馬区 健康部 健康推進課長 内野 ひろみ
質問 1. ハンドブック等は練馬区独自のものでしょうか？
以前から区にあったものをリニューアルして、使いやすいものにした。
母子手帳交付同時に配布している。
最期のページに広告をのすことで製作費用にしている。
2. 子育てサポートナビ お父さん・お母さん方の評価は？
登録者にメール配信を行い、時期に合わせた内容を配信している。
登録者も年々増加している、2015年4月10日157名の登録者数が
2016年10月1日現在 11,489人と多くの登録者があり初めて
妊娠される方々に大変喜ばれて。出産後も引き続き2歳児未満の登録が多く、
初めての育児についてのアドバイスが的確で喜ばれているようです。
光が丘びよびよ
練馬区 教育委員会事務局 こども家庭部 練馬子ども家庭支援センター
所長 宮原 恵子 次席 大嶋 浩幸 施設 所長 中島 理子
・一時預かり（対象 6か月から6歳（就学前））
待機児童の方が対象ではなく、育児に追われている方が、自分の時間をつくることで
ストレスを子どもに発散させないために、自分の時間を有効に使っていただく。
リセットしていただき、また子育てに頑張れるように行なうもの。
同一施設で週2日、1日2単位まで。（1単位3時）
・ひろば室（対象 0歳から3歳まで）
親子で自由に利用ができ交流の場としての施設である。1日の利用者数はどれくらい
なのでしょうか？ 5年間で4600人年々拡大している。

報告書（継紙）

11月16日(水) (株)社会保険研究所

第11回地方から考える「社会保障フォーラム」

講義内容

講義1 「日本財政の転換と社会保障 ～ 分断社会を終わらせる」

講師：井手 英策（慶應義塾大学 経済学部 教授）

講義2 「多死化時代の在宅看取り、グリーフケア」

講師：高本 眞左子（一般社団法人 セルフケア・ネットワーク代表理事）

講義3 「地方創生で日本の未来を拓く」

講師：唐澤 剛（内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局
地方創生統括官）

11月17日(木)

講義1 「障がい者福祉政策の現在とこれから」

講師：朝川 知昭（厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 企画課長）

講義2 「健やかに老いる社会を築く為に」

講師：尾崎 守正（大臣官房 総務課 企画官（老健局併任））

取材の現場から

①谷野 浩太郎（『社会保険旬報』編集長）

②青山 淳一（『介護保険情報』編集長）

③阿部 正大（『年金時代』編集長）

添付資料 省略

(練馬区説明資料・社会保障フォーラムパンフレット)

平成 28 年度 視察等の届出・報告書 (16~19)


届出 番号	訪問日	氏名	参加者	訪問先・内容
19	11/22~23	福島一則	緒形尚	大阪府大阪市 (CLT 建築研究フォーラム)



様式第1号

平成28年11月15日

真庭市議会
議長 竹原茂三 殿

真庭市議会議員 福島一則 印 

調査研究、研修会、要請・陳情活動届

政務活動費を使用して、下記のとおり研究、調査等を行いますので届けます。

記

1 区分 調査研究 研修会 要請・陳情活動

2 訪問先 大阪市北区柴田1-135

大阪新阪急ホテル2階花の間

3 内容 CLT建築研究フォーラム

講演、木材の動向について

参加者名簿

福島一則、緒形尚

注) 複数の議員で実施する場合、代表者の届けでよいが、参加議員名簿を添付すること。

11/22~23



日程

22日(火) 久世 10:00分発・・中国自動車道・・大阪着12:00分

14:00分～17:00分 基調講演

23日(水) 10:00分発～中国自動車道・・久世12:00分着

報 告 書

平成 2 8 年 1 1 月 2 5 日

報告者 真庭市議会議員 氏名 福 島 一 則



下記のとおり政務活動費を使用して 調査研究・研修会・要請陳情活動をいたしましたのでその結果を報告いたします。

1	日 時	自 平成 2 8 年 1 1 月 2 2 日 (午前・午後) 1 0 時 0 0 分 至 平成 2 8 年 1 1 月 2 3 日 (午前・午後) 1 2 時 0 0 分
2	場 所	大阪市北区柴田 1 - 1 3 5 大阪新阪急ホテル 2 階花の間 ----- ----- -----
3	用 件	C L T 建築の普及促進、林業、木材産業及び建設産業の振興 産官学が連携し取り組みを推進、全国の事例等の発表 ----- 木材の利用、、C L T に関する法令などの講演 ----- -----

添付資料 省略

(CLT 建築研究フォーラム 説明資料)